

第5回(9/21)ワークショップまとめ

H17.9.21

A班 キャッチフレーズ

協働で新しい歴史を創る 森のまち

豊かさ広がる活力、ゆとりそして優しさのあるまち・森町

豊かな自然を生かし協働（参加と連携から）で創る活力のある町

歴史と自然を生かし、新しい歴史を創るまち（変えるもの、変えないもの、新しく創るもの）

安心で個性と情緒と活気のある町

日本一「安心」の町

共通・キーワード

- ・自然（既存の良いものがある）←→森町はすべてのことを兼ね備えている。
- ・個性→まちの個性を明確に→具体的に「心やすまる」
- ・歴史→資源としてはある。

「特徴のあることば」

- ・安心
- ・やさしさ

A班 森町のまちづくりの理念・柱

1. 町財政の健全化←→財源づくり

- ・行財政改革に努めると共に財源の創生に努力する。
- ・町財政の健全化→ムリ・ムラ・ムダを省く。観光・商業の活性化
- ・消費財政から生産財政に

2. 町民が自覚を持って連携してつくるまち（ひとづくり）

- ・住みよい町にすべく町民一人一人の意識の高揚（人づくりが基本）
- ・町民が町民としての自覚を持ち、連携してつくる町
- ・明るく、安心、日々の生活（有償、無償ボランティア、雇用の充実）
- ・リーダーの育成。核となる団体。
- ・地域で（子ども、高齢者）支え合える町

3. 地域で子育て

- ・地域で子育て→学校、父兄、地域で。（厳しく、温かい目で視る・聴く）
- ・空家や寺で現代版「寺子屋」→既存施設を利用し、老人が子どもを教える。
- ・活力の源泉としての人づくりの要としての子育て支援と教育の充実

4．産業の活性化

(1) 産業の活性化と雇用増加

- ・産業基盤を充実し雇用と人口増加を図る。
- ・新商店街をつくる。

地産地消と環境（ゴミ）

- ・生ゴミを堆肥に、リサイクル→・地産地消の学校給食　・家庭菜園用地

(2) まち並みづくりによる観光振興

- ・観光地づくりのための旧家を集めた街並みををつくる
- ・神社仏閣の整理
- ・日本古来の芸能の推進、普及
- ・観光　温泉（産業）
- ・TOUKA I－Oで街並みづくり（リフォーム、耐震）

5．高齢者のための交通網（交通手段確保）

- ・老後の足に「森タク」を！→観光客にも利用し、半額補助で町が支援（あるものは使う）
- ・交通網の充実（利用者、運転手）→高齢者
- ・高齢者のためのバス路線網

●高齢者の活用（勤労）

- ・高齢者が適切な勤労できる町
- ・高齢者の活用

B班 キャッチフレーズ

個性きらり、人と自然が活きるまち

新生もりまちを確かなものに！

五感で実感、快感、体感 ええら森町

自然の中で生きる森町（もともとある地域資源を）

人間と自然がぬくとい森の郷（さと）

全ての人（住む人）の笑顔が光る

あいさつはまちづくりの一步

笑顔が光る人と自然がきらり 皆が住みたい森町

都市基盤

- ・コミュニティバスが走るまち
- ・若者が住みたくなるまちづくり

環境

- ・自然にやさしい、まちづくり
- ・木の香りに満ちたまち
- ・自然と共生する町

産業・経済

- ・人が行きかう町
- ・未来型農業の推進
- ・農産物における「森町ブランド」の強化
- ・地場産品を生かしたまちづくり
- ・スローライフ発信基地・森町

健康福祉

- ・元気な高齢者いっぱいのもちづくり
- ・地域ぐるみで子育てを！！
- ・全ての子どもはみんなの宝

生活安全

- ・人にやさしいまちづくり
- ・全ての人にやさしいまち
- ・一度は住みたいまち・森町

教育・文化

- ・伝統の中から新たな人、まちづくり
- ・文化を生かしたまちづくり

住民活動

- ・町民の人材育成の推進（ボランティア）
- ・全員参加のまち
- ・AII for AII みんながみんなのために動く街

行政

- ・行政のスリム化

C班 キャッチフレーズ

メイン：**森と共に生命はぐくむ森町**

サブ：－復古想新－

- ・自然を愛し、調和できる町
- ・古いものを復活（大切に）させつつも新しいことを想う。チャレンジしていく。
- ・自然環境と住む人の安全・安心と調和を生み出すイキイキとしたまちづくりが必要である。
- ・森と共に命はぐくむ森町
- ・復古想新
- ・自然と人にやさしい調和と活力に満ちたまち！
- ・緑と水 人と活気 みんなで創る元気なまち！
- ・歴史と未来 人と森が 行き交う 希望の都
- ・ふれあいと自然がここにある スローソサエティのまち 森町

将来像「新しい文言がほしい」遠州の小京都はイヤダ。

観光

- ・ケンカ祭りはやめて！
- ・森町の名物の開発 東名PAに向けて。
- ・住む人も来た人も安らげるまち（観光）
- ・モリゾーに来てもらう
- ・5月5日は子どもの祭りをちいねり

都市

- ・幼老公園と常夜灯の町
- ・森の町中とその他、農道、山道など暗い地域など常夜灯のような形の灯を地域ぐるみでつくる

防犯

- ・災害時、危険住宅居住者に事前仮設の町営住宅を。
- ・震災時、残材処理計画を。

コミュニティ

- ・一人一人がきらりと輝ける町
- ・住む人みんなでつくるまち（コミュニケーション、交流）
- ・お年寄りの活動の場をふやす。

自然・環境

- ・自然を活かし守り続けるまち（環境）
- ・自然、森を守る。農林産業の活性化
- ・地域の清掃、美化の強化運動

教育

- ・子ども達が安心して遊んで学べる安全なまち（教育）

福祉

- ・福祉ボランティアの育成と組織化

- ・福祉施設への訪問の機会を増やす。子どもや若者の老人ホームでの活動
まちづくり
- ・個性的な町

情報

- ・ネットワークの構築（内と外）（情報基盤整備）